

令和 7 年度

第 5 回 ラポール菅生
運営推進会議

令和 8 年 1 月 29 日（木）
株式会社ヒューマンケアー
ラポール菅生

ラポール菅生 運営理念
～あなたらしく過ごせる家～

- ① 清潔で居心地の良い空間
- ② 明るい笑顔と親切な心
- ③ その人らしく自由に

1. 運営状況報告

(令和8年1月28日現在)

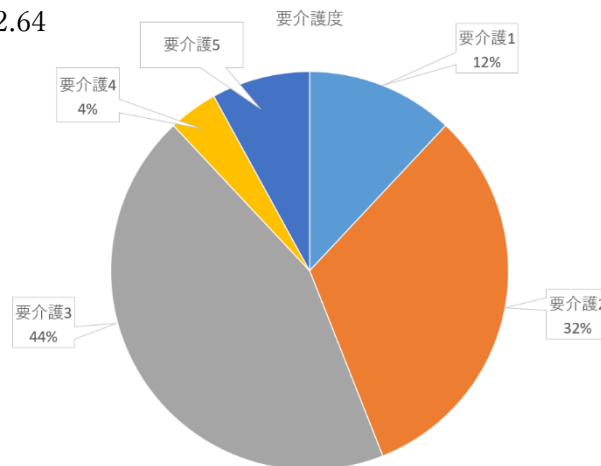
●入居者数 (定員 27 名)

1 階 ユニット		8 名
2 階 ユニット		9 名
3 階 ユニット		8 名
合 計		25 名

●男女比

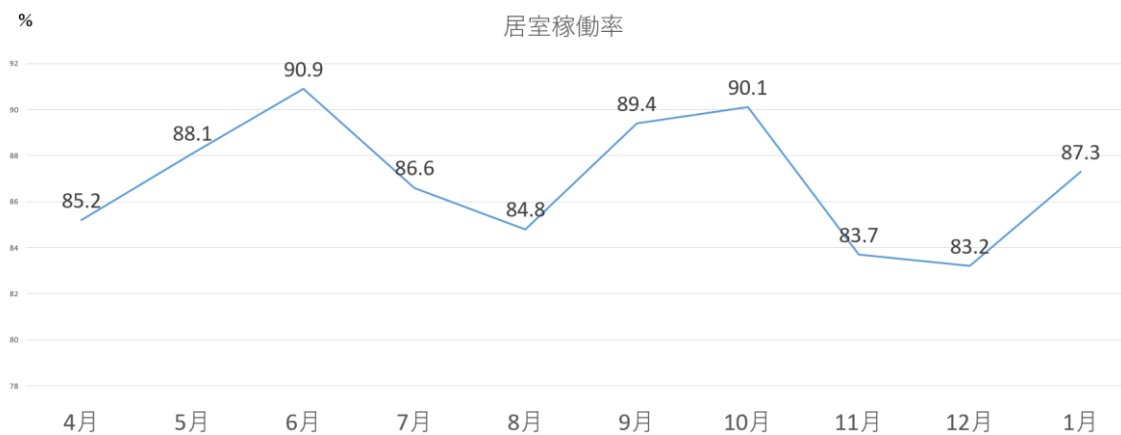
男性	4 名
女性	21 名

●平均要介護度 : 2.64



● 平均年齢 : 89.2 歳

● 居室稼働率 : 87.3%



●入退居

月	入居	退居
12 月	1	1
1 月	2	1
	3 名	2 名

●職員配置 27 名・・・施設長含まず。

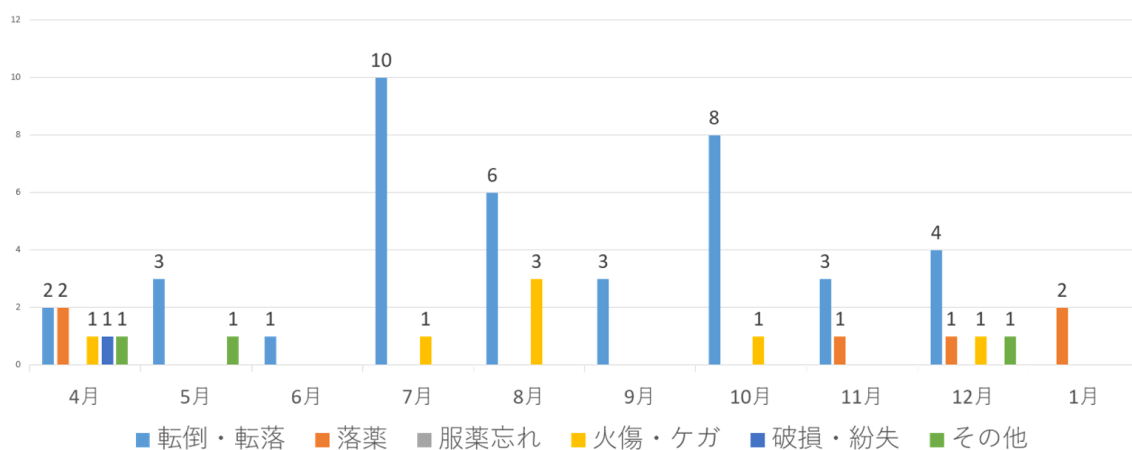
ユニット	正社員	パート	嘱託	派遣
1 階	3 名	3 名	1 名	
2 階	1 名	7 名		
3 階	0 名	11 名		1 名
合 計	4 名	21 名	1 名	1 名

●入退職者

月	入職者	退職者
12 月	0	1
1 月	1	0
	1 名	1 名

2. 事故報告

月別事故件数



(1) トピック

12月、ベッド上に立ち上がりそのまま後面へ倒れ頭部を打撲してしまう事故がありました。入居された翌日に起きた事故でした。検査受診の結果幸いにも大事に至ることなく済みましたが、入居して暫くは環境変化によって精神的な動揺が顕著にみられる時です。ましてや、ご入居者の生活動作能力、日々のルーティン、癖、など分からないことも多く、予想だにし

ない動きをする事例も多々見受けられます。なので、新規のご入居者には細心の注意を払い見守りをおこなうのですが、それを心得ていながら防げなかったことは大変残念でなりません。同じ様な事故を未然に防げるように、この事例も一つの教訓として今後のケアに活かしていきたいと考えます。

3. 行事報告

(1) 令和7年度 実績

月	行事名	内容・目的
12月	クリスマス会	生演奏の音楽で五感を刺激して心身の活性化を図る。 クリスマスならではの音楽、料理、交流を楽しんでいただく。

街が煌びやかなイルミネーションで彩られ何故かうキウキウする季節、施設でもクリスマス会を開催しました。入居者様と一緒に作った飾りが施され、クリスマスソングが流れる中、いつもとは少し違う華やかな雰囲気になりました。サンタクロースとトナカイに扮した職員が登場すると入居者様からは笑顔が溢れました。ケーキやちょっと豪華なお食事に「おいしい」と嬉しい声も聞こえてきました。別日には音楽ボランティアのホア・アロハのご協力で季節の歌を皆様にリズムを取ったりして和やかな時間を過ごしました。

月	行事名	内容・目的
1 月	初詣 おせち料理	季節や日本の伝統文化を感じていただく機会とする。 指先や思考を使うことで達成感を味わっていただく。
<p>新年を迎え、1月ならではの行事として、初詣、書初め、おせち料理を楽しんでいただきました。車に乗り込み、不動尊までお参りに出かけ、入居者様それぞれが「お願いなんて何にもないよ」と言いながら笑顔で手を合わせていらっしゃいました。書初めでは「字なんて書けません」と突っ張ねる方もいましたが、書き始めれば真剣な表情で筆を運ばれていました。元旦には一年の健康や・長寿・幸福の願掛けとして、お重とはいきませんが、おせち弁当を提供させていただきました。笑顔ある1年のスタートを切ることができました。</p>		

4.その他

(1) covid-19 報告

期間：令和7年12月31日～1月8日

対象：1階のみ

規模：累計感染者数 入居者1名

1月1日に1階のご入居者様よりコロナウイルス陽性の確認がなされました。12/31に発症され、感染症であると見なし、直ちに感染拡大防止策を開始しました。

本来であればお正月のご面会予定などが組まれていましたが、高齢者施設、取り分け認知症を有する方のみで暮らすグループホームの生活環境上、感染リスクが非常に高いためご家族様には面会及び外出制限のご協力をいただきました。そのおかげもあり、幸い感染拡大することなく、また、罹患された方も体調悪化することなく無事に療養期間を終えることができました。

(2) 新規加算算定のお知らせ

加算の種類：サービス提供体制強化加算Ⅱ

主な要件：介護福祉士が60%以上配置

単位：18単位/日

ご入居者様ならびにご家族様には既にお知らせの上ご同意をいただいておりますが、このたび、令和7年12月より「サービス提供体制強化加算Ⅱ」を新たに算定することとなりました。本加算は、一定数以上の介護福祉士を配置し、専門性の高い介護サービスを安定して提供している事業所が評価される制度です。これにより、これまで以上に入居者様一人ひとりの状態や生活リズムに寄り添った、きめ細やかなケアの提供が可能となります。今後も職員の知識・技術の向上に努め、安心して日常生活を送っていただける環境づくりを大切にまいります。引き続き、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

5.次回運営推進会議予定

令和7年度 第6回を令和8年3月後半開催の予定で調整させていただきたく思います。会議は欠席者多数の場合や、感染症の流行状況、社会情勢によっては変更となる場合がございます。その際にはあらためてご連絡致します。

運営推進会議開催報告書

下記事業所について、次のとおり運営推進会議を開催したことを報告します。

1. 基本情報

事業所名	ラポール菅生		
サービス種別	認知症対応型共同生活介護		
所在地	神奈川県川崎市宮前区菅生6-33-17		
担当者	岩崎林太郎	連絡先	044-872-8488
運営法人	株式会社ヒューマンケア—		

2. 開催日時・場所

日時	令和8年1月29日11時30分～12時30分	場所	ラポール菅生 地域交流スペース
----	------------------------	----	-----------------

3. 出席者

氏名	分野	備考(所属・従事経験など)
佐野健二	当該サービスに知見を有する者	介護事業部課長
岩崎林太郎	事業所職員	施設長
臼井克典 様	利用者又は利用者の家族	利用者家族

4. 活動状況報告

別紙(会議レジュメ)のとおり

(裏面あり)

5. 活動状況に関する評価・意見・要望

臼井様

1.入居者獲得について

入居経路はケアマネさんが一番多いのかと思っていましたが紹介業者を介することが多いことに驚きました。

2.情報提供

SNSで情報発信をしていく際に今お勧めなのはThreads(スレズ)です。FacebookのMetaが開発したアプリですが一番の特徴はテキストベースのメッセージ共有です。Xよりも特定のコミュニティ内で使われる傾向にあります。どうすると目に触れるかという常に毎日情報がアップされていることが重要です。それをいちいち行うことは大変でしょうからそこでAIの活用です。スレズにアップする文章をChatGptベースで作る方法をお伝えしますので時間のある時にでも見て下さい。

佐野

1.運営報告について

今年度は入居者の入れ替わりが続いている状況で入居稼働率が安定せず収益の数字としては厳しいところです。ここにきてようやく満床の目途が立っていますので安定した運営をおこなって参ります。

2.地域交流について

1月30日に宮前警察交通総務課の協力で自転車交通ルール講習会を開く。ラポール菅生はコロナウイルスが猛威を振るった時期に開所して、なかなか地域交流も行えずに来たが少しずつ活動し始めることができます。

6. 評価・意見・要望に対する考え・取組

1.入居経路について

入居される方の経路については、在宅生活を送ってきたがいよいよ限界と感じ、居宅ケアマネジャーを介してというケースもあるが、その居宅ケアマネジャーも紹介業者に施設探しを振って、その結果入居相談にくることが多いです。

2.Threads(スレズ)について

SNS広報は力を入れなければいけないところだと考えています。以前お勧めいただいた地域コミュニティサイト「ふらっと宮前」もグループに入りましたが、仰る通り目に触れるための頻回な情報公開は手が回らず行えていません。今回お勧めいただいたスレズを始めるかはこの先検討するとして、Aiを活用した更新サポートは参考にさせていただきます。

7. 地域からの情報提供

8. その他特記事項

鷺ヶ峰地域包括支援センター 足立様 他職員含め日程調整がつかないためご欠席

蔵敷自治会 自治会長 杉田様 急用のためご欠席

次回 運営推進会議予定

・令和8年3月 日()10:30予定